

# ピペット乾燥器 D-100

意匠登録出願中  
実用新案出願中

ピペット（ホール、メス）を低温風で乾燥させます。

## ■操作方法

ピペットを洗浄後、そのまま洗浄籠（プラスチック製）ごと、乾燥器に入れ、スイッチを入れます。

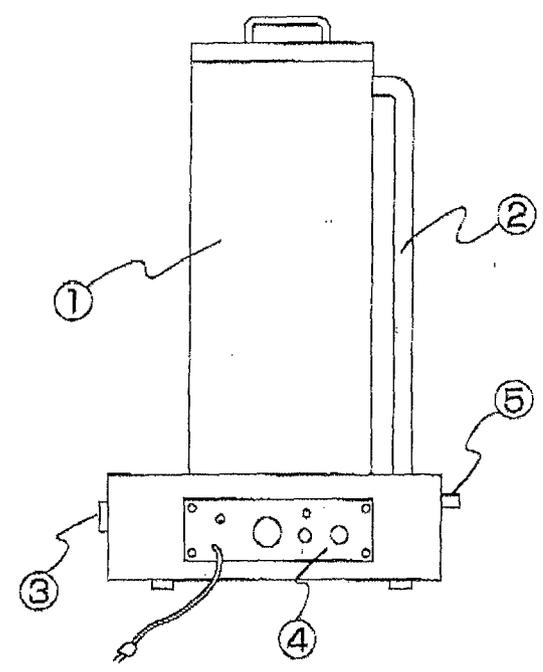
ほとんどのピペットは、3時間ほどで乾燥しますが、先帯の細いピペット（1CC、2CC等）は、先帯部の水滴がとれにくいので、1～1.5時間乾燥後、乾燥器から、ピペットを取り出して先帯部の水滴を振り落すか、濾紙で吸い取った後、再び約1時間ピペット乾燥器に入れて、乾燥させると早く乾燥出来ます。

## ■特長

低温（約40～70℃）のクリーンな温風で乾燥させますので、乾燥器の様な高温によるピペットのくるいがありません。

## ■仕様

380×380×810mm 10Kg  
100V×300W



- ① 乾燥器本体筒
- ② 送風パイプ
- ③ 吸気口（フィルター部）
- ④ 操作パネル板（スイッチ、タイマー、ヒューズ）
- ⑤ 排気口

## ■備考

- メーカーにより、ピペット洗浄籠（プラスチック製）をそのまま使用出来ますが、別売の洗浄籠もあります。
- フィルター③は時々よごれを落して下さい。（ねじ蓋部内蔵）
- 温風送風モーターは約400時間でカーボンブラシの取り替えが必要です。
- 操作中送風パイプ②が熱くなりますのでご注意ください。